

新型コロナウイルス感染症を予防するために

新型コロナウイルス感染症の流行により、全国の複数の地域で、感染経路が明らかでない患者が発生し、一部地域では、集団での発生が認められています。現時点では、まずは流行の早期終息を目指しつつ、患者の増加スピードを可能な限り抑制し、流行の規模を抑えることが重要です。

このリーフレットは、市民のみなさまに、感染症予防について、正しく理解したうえで、安心して生活いただけることを願い、作成しました。

市民のみなさまには、いろいろなご心配、ご不便をおかけしておりますが、みなさまの健康と安心を守るため、国・大阪府との連携を密にして、感染の拡大防止に全力で努めてまいりますので、ご理解、ご協力よろしくお願いたします。

泉南市新型コロナウイルス感染症対策本部

本部長 竹中 勇人
(泉南市長)

① 体調がすぐれない時には

※くわしくは次のページをご覧ください

体調チェックポイント

- 風邪の症状や 37.5℃前後の発熱が4日程度(高齢者・妊婦・基礎疾患等のある方は2日程度)続いている (解熱剤を飲み続けなければならない場合も含まれます)
- 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある

泉佐野保健所「新型コロナ受診相談センター」に連絡

電話:072-462-7703、072-462-7701 FAX:072-462-5426

受付時間:9時~17時45分(土日祝を含めた終日つながります)

② 一般的なご相談に関する専用ダイヤル

大阪府「府民向け相談窓口」

専用電話:06-6944-8197

専用 FAX:06-6944-7579

受付時間:9時~18時(平日・土日・祝日対応)

厚生労働省

フリーダイヤル:0120-565653

受付時間:9時~21時(平日・土日・祝日対応)

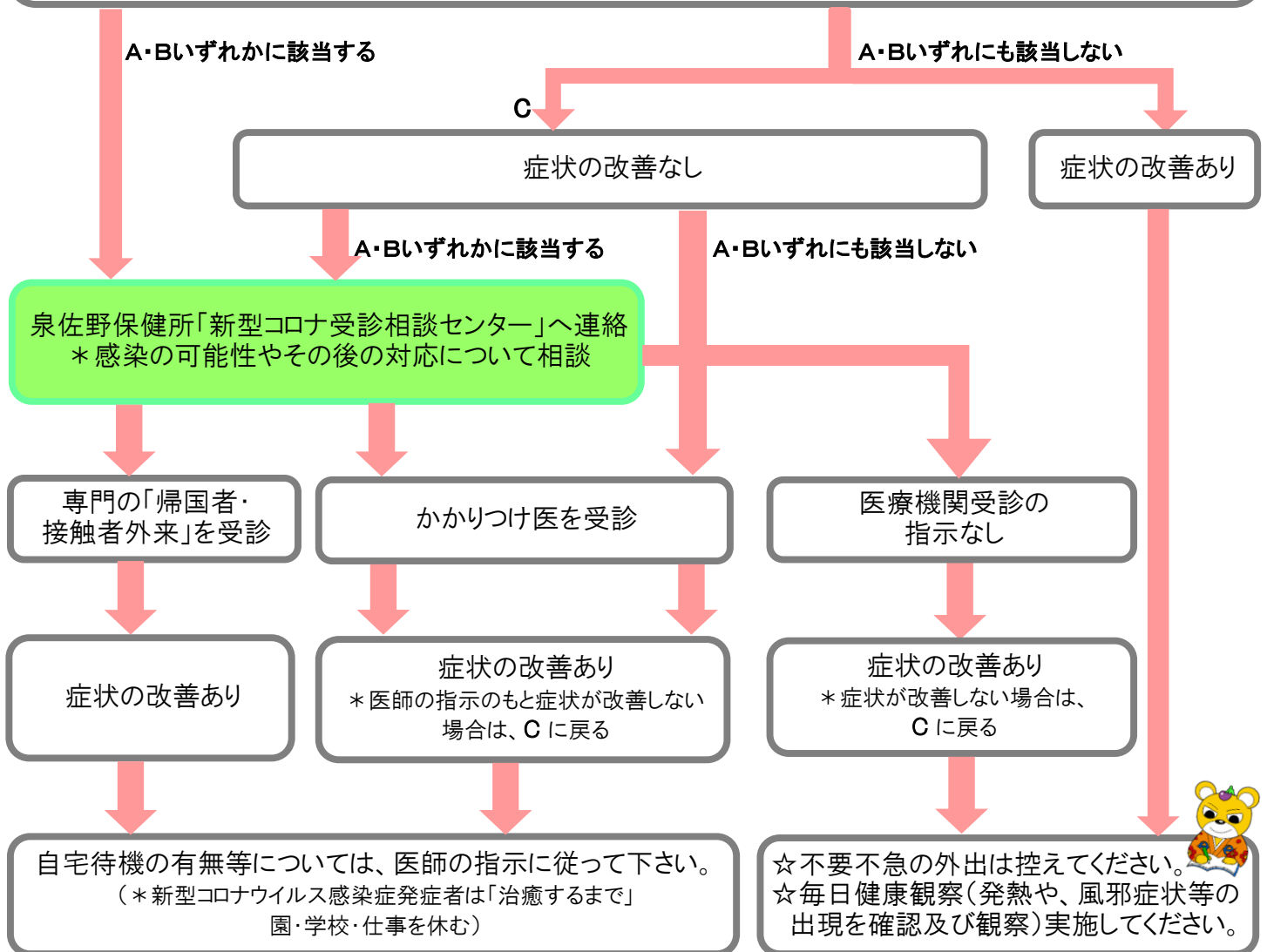
③ 感染拡大を防ぐために

※くわしくは次のページをご覧ください

手洗い・咳エチケットを徹底しましょう。定期的に換気をしましょう。不要不急の外出はお控えください。

体調不良で「新型コロナに感染したかも？」と思ったら…

- A 風邪の症状や37.5℃前後の発熱が4日程度続いている(高齢者・妊婦・基礎疾患*がある方は2日程度)
 B 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある
 * 基礎疾患がある方とは…糖尿病・心不全・呼吸器疾患(慢性閉塞性肺疾患など)等がある方、透析をうけている方、免疫抑制剤や抗がん剤を用いている方等の重症化しやすい方



【相談窓口】

| | |
|---------------------------|--|
| 泉佐野保健所 (新型コロナ受診相談センター) | 電話: 072-462-7703、072-462-7701 FAX: 072-462-5426 受付時間: 9:00~17:45 (土日祝を含めた終日つながります) |
| 大阪府「府民向け相談窓口」 | 専用電話: 06-6944-8197 専用FAX: 06-6944-7579 受付時間: 9:00~18:00 (平日・土日・祝日対応) |

★状況は変化しますので、詳しくは、厚生労働省・大阪府・泉南市ホームページ「新型コロナウイルス」等をご覧ください。

【新型コロナウイルス感染症の疑いにより受診する際の留意点】

- ・事前に「新型コロナ受診相談センター」に連絡し、感染の可能性や、その後の対応(対応可能な病院等)について、相談及び確認を行ってください。
- ・専門の「帰国者・接触者外来」を受診する際には、事前に連絡し、受診の方法について確認し、他の人との接触(公共交通機関の利用等)を避け、マスクを着用して受診してください。
- ・医療機関から、新型コロナウイルス感染症(疑い含む)と診断された場合は、速やかに園・学校・職場に連絡してください。

新型コロナウイルス感染症を予防するために

～家庭でできる感染予防の基本は、

こまめな手洗い、咳エチケット、症状のある時は外出を控えよう～

ふだんからの感染症予防のポイント

1. 流水と石けんで、こまめに手を洗う

- ・外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などこまめに手を洗いましょう
- ・手洗い後に手指消毒用アルコールを使うとさらに効果的です

2. 咳エチケットを実施する

- ・咳の症状がある時は、周りの人へうつさないためにマスクを着用しましょう
(マスクがない時は、ハンカチやティッシュや袖で口や鼻を押さえる)
- ・咳・くしゃみなどの症状のある人はできる限り、外出は控える



3. その他

- ・十分な睡眠とバランスのよい食事を心がけ、免疫の力を高める
- ・定期的に換気をしましょう

集団感染を防ぐために

「換気が悪く」、「人が密に集まって過ごすような空間に」「集団で集まること」を避けてください

家庭内での感染予防(家族を、看病するときに気をつけること)

症状がある家族とは、
部屋を分けましょう

看病を行う人は、できるだけ
1人に限定しましょう

できるだけ全員がマスクを
つけましょう

こまめにうがい・手洗いを
しましょう

日中はできるだけ
換気をしましょう

ゴミは密閉して捨てましょう

取っ手・ノブなどの共用する部分を消毒しましょう

アルコールまたは、0.05%の次亜塩素酸ナトリウム(500mlの水
にキャップ1杯の原液)で拭いた後に水拭き

汚れたリネン・衣類を洗濯しましょう
(共用は避け、手袋・マスクをして家庭用洗
剤で洗濯し完全に乾かしましょう。)



[一般社団法人日本環境感染学会]

★状況は変化しますので、詳しくは、厚生労働省・大阪府・泉南市ホームページ「新型コロナウイルス」等
をご覧ください。

[令和2年3月13日現在]

新型コロナウイルス Q & A

◎心配な時には…

Q 風邪のような症状があり心配です。

A 発熱などの風邪の症状があるときは、園・学校や会社を休むなど、外出を控えてください。毎日体温を測定して記録しましょう。

Q 「新型コロナ受診相談センター」に相談するとどうなりますか？

A 電話での相談を踏まえて、感染の疑いがある場合には、必要に応じて、新型コロナウイルス感染症患者の診察ができる「帰国者・接触者外来」を確実に受診できるよう調整します。

◎予防について…

Q 新型コロナウイルスにはどうやって感染しますか？

A 現時点では、飛沫感染と接触感染の2つが考えられています。
①感染者のくしゃみや咳、つばなどの飛沫による「飛沫感染」
②ウイルスに触れた手で口や鼻を触ることによる「接触感染」

◎医療機関を受診する時は…

Q 医療機関を受診する時に気を付けることはありますか？

A 複数の医療機関を受診せず、「新型コロナ受診相談センター」等から紹介された医療機関（「帰国者・接触者外来」など）を受診してください。受診するときは、マスクを着用し、手洗いや咳エチケットを徹底してください。

◎感染と接触について…

Q 感染しても症状が出ない人がいると聞きますが、その人からも感染しますか？

A 現状では、はっきりしたことはわかっていません。通常、肺炎などを起こすウイルス感染の場合、症状が最も強く現れる時期に、他者へウイルスをうつす可能性も最も高くなると言われています。

Q 新型コロナウイルス感染症の患者と接触した時は？

A 保健所が、感染した可能性がある人の健康観察、症状出現時の対応の調整を行います。保健所から指定された日まで、咳エチケットと手洗いを徹底し、健康状態に注意を払ってください。発熱や呼吸器症状、倦怠感等が現れた場合、保健所に連絡してから、マスクを着用するなどして指定された医療機関を受診してください。

Q 濃厚接触者とはどのようなことでしょうか？

A 濃厚接触かどうか判断する上で重要な要素は、①距離の近さと②時間の長さです。必要な感染予防策をせずに手で触れること、または対面で互いに手を伸ばしたら届く距離（目安として2メートル）で一定時間以上接触があった場合に濃厚接触者と考えられます。

[厚生労働省、国立感染症研究所]

★状況は変化しますので、詳しくは、厚生労働省・大阪府・泉南市ホームページ「新型コロナウイルス」等をご覧ください。

手洗い・咳エチケットなどの感染予防を励行し、正しい情報に基づいて行動しましょう。

【お問い合わせ先】

泉南市 健康福祉部 保健推進課(泉南市立保健センター)

〒590-0504 泉南市信達市場1584-1 電話:072-482-7615 FAX:072-485-1621

[令和2年3月13日現在]